

# 「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成30年4月2日

仕事の内容	介護支援いきいき活動事業				
担当部署・課長名	高齢介護	課	地域包括ケア推進	係	課長名 伊野宮 崇

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 高齢者保健福祉の推進

(総合計画書 51 ページ)

予算名	款 4	地域支援事業費	項 2	一般秋後予防事業費	目 1	一般介護予防事業費	事業 1	一般介護予防事業費	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市内在住の65歳以上の方					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → ボランティア登録者数			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ①介護の実情について理解を深める。 ②自信の介護予防を目指す。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → ボランティア活動者数			
	③ そのために何をしましたか。 登録した方が、指定のボランティア活動をすることで、ポイントを得られる事業を社会福祉協議会に委託した。(1時間程度の活動ごとに1ポイント100円で換金する/上限5,000円)					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → ポイント数			

2 指標の推移			単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標	平成31年度目標
	対象指標	①の数値	人	104	97	101		
	成果指標	②の数値	人	83	86	86		
	目 標	②の目標値						
		目標値設定の考え方						
活動指標	③の数値		4,373	4,373	4,357			

3 経費	事業費(実績)		円	1,470,356	1,767,248	1,567,078	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,253,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成28年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	183,794	220,906	195,885	
		特定財源	円	1,286,562	1,546,342	1,371,193	
		(うち受益者負担)	円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1	
		所要人数(再任用)	人				
		職員人件費(再任用以外)	円	823,300	826,700	825,300	
事業費+人件費		円	2,293,656	2,593,948	2,392,378		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 平成23年度10月事業開始。国が推奨している事業で、ボランティア活動を通して相互に助け合いながら介護の実情について理解を深め、あわせて自信の介護予防を目指す。	
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 高齢者が増加していく中で、自信の健康増進と介護予防を目指すことが益々重要になってきている。	

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成29年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	受入事業所が不足している。軽度認知症の方がボランティアを希望しているが、対応できる受入事業所がない。	

仕 事 の 内 容	介護支援いきいき活動事業					
担当部署・課長名	高齢介護	課	地域包括ケア推進	係	課長名	伊野宮 崇

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)		
	取組みは無い	取組手法 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体: ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )	
(2)平成30年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。			
7 課 題	(1)平成28年度の課題についての解決に向けた取組や、事務改善など、平成29年度に実施したことをご記入ください。		
	(2)この仕事を振り返り、課題をご記入ください。 受入事業者の拡大。ボランティアの適正を活かした活動のための、受入事業者の多様化及び活動内容の充実。		
8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性(「7 課題(2)」を踏まえた具体的な改革・改善案など) 受入事業者の拡大及び活動内容を充実させるため、他市の事例を参考に検討する。委託事業者と連携を図り、受入事業者の拡大や市民への普及啓発を行っていく。		
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的にご記入ください。 ボランティア活動を行っている事業所についての情報収集や介護支援いきいき活動のPR方法について、委託事業者と調整を図る。		
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。		
成果	成果を向上させる。	経費	仕事の経費は維持する。